コンパクトクールキット 取扱説明書

(ステアリングステム下マウント

モンキー・ゴリラ (Z50J-2000001~) 弊社Φ27正立フロントフォーク装着車 適応車種 適応条件 $(AB27-1000001 \sim 1899999)$ 弊社Φ 30 正立フロントフォーク装着車

一分 色 人 い じ	◎弊社製スーパーヘッド +R ◎弊社製ツインスパークスーパーヘッド +R		
オイル取り出し口	シリンダーヘッド		
	ステアリングステム下マウント		
製品番号	◎スリムラインホース 07-07-0395 (4 フィン)		
	07-07-0396(3 フィン)		

対象ヘッド	◎弊社製スーパーヘッド 4V+R		
オイル取り出し口	シリンダーヘッド		
クーラー本体固定場所	ステアリングステム下マウント		
製品番号	◎ラバーホース	07-07-0397	(4フィン)
		07-07-0398	(3フィン)
	◎スリムラインホース	07-07-0399	(4フィン)
		07-07-0400	(3フィン)
	◎ブレードホース #4	07-07-0375	(4フィン)
		07-07-0376	(3フィン)

この度は、弊社製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。

使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。

万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

◎イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合があります。予めご了承下さい。

☆ご使用前に必ずお読み下さい☆

- ◎取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、弊社は賠償の責を一切負いかねます。
- ◎当製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どの様な事柄でも一切負いかねます。
- ◎当製品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。
- ◎他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。
- ◎当製品は、上記適応車種、フレーム番号で、弊社製オイルクーラー専用マウントステーです。 弊社製正立φ27フォーク若しくは正立φ30フォーク装着車両が前提となります、弊社製でも倒立フロントフォークには取り付け出来ません。 又他メーカーのフロントフォークキットにも取り付け出来ません。
- ◎弊社製 4.5 インチベーツタイプヘッドライトと同時装着は出来ません。
- ◎オイル量は通常規定オイル量に4フィン:約60cc / 3フィン:約40cc 追加して下さい。
- ◎プラグキャップはノーマル又はノーマルと同寸の物しか使用出来ません。
- ◎弊社製ステアリングダンパーと同時装着可能。
- ◎スペシャルクラッチカバー(ダイカスト)に使用する場合、サーモスタットユニット及びオイルホールプラグの同時装着は出来ません。 同時装着した場合オイルが循環せず、重大なエンジントラブルになります。

~特 徴~

冷却効果に優れたコンパクトクールを取り付ける事で、エンジンボアアップに伴う油温上昇を抑える事が出来ます。

コンパクトクール本体は、オイルクーラープレート、ガードを標準装備。

付属のオイルクーラーステーを使用し、ステアリングステムし下にオイルクーラー本体を固定します。

クーラー本体は3フィン4オイルラインと、4フィン5オイルラインの2種類からお選び頂けます。

オイルクーラーへのオイル取り出しは、対象シリンダーヘッドにある R. シリンダーヘッドサイドカバーを付属のオイルクーラーユニットへ交換する事 で、シリンダーヘッドからのオイル取り出しが行えます。

↑ 注意 この表示を無視した取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ■一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
 - (法定速度を超える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ■作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジン及びマフラーが冷えている時)に行って下さい。(火傷の原因となります。)
- ■作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ■規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行って下さい。(ボルト及びナットの破損、脱落の原因となります。)
- ■製品及びフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行って下さい。(ケガの原因となります。)
- ■走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行って下さい。 (部品の脱落の原因となります。)
- ■ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。又、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品 と交換して下さい。
- ■走行前には必ずエンジンオイルが循環している事を確認してから走行して下さい。(エンジン損傷の原因となります。)

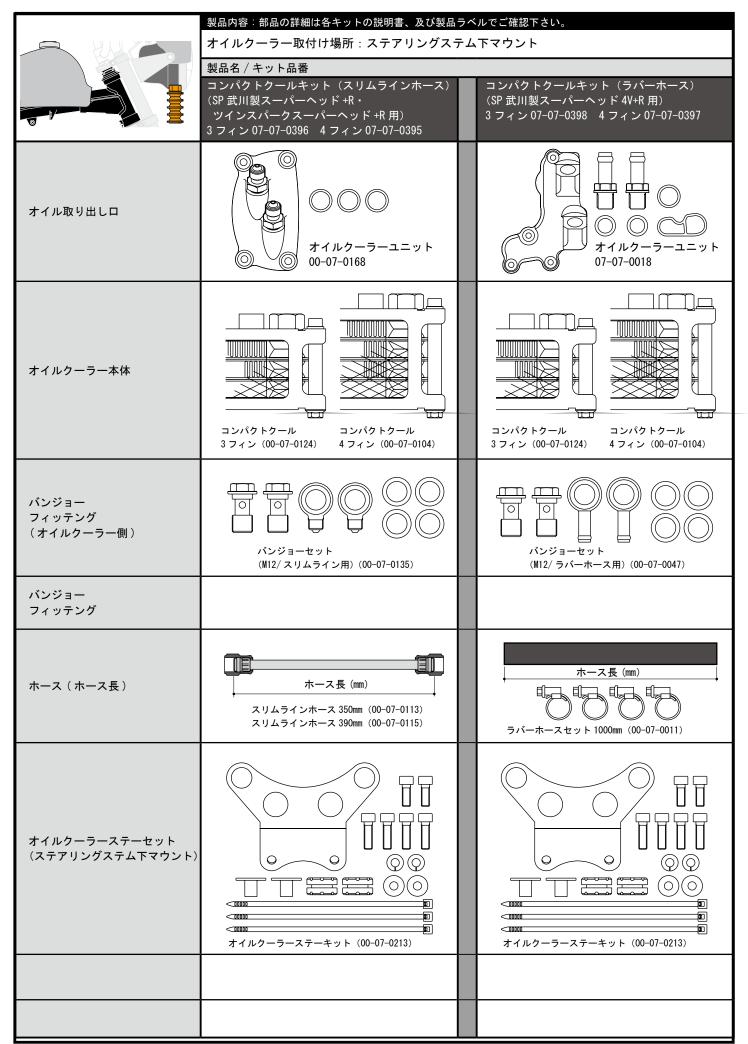
♠ 警告 |この表示を無視した取り扱いをすると人が死亡、重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

- ■エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行って下さい。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。 (一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ■走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ■作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行って下さい。(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ■点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。 (不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ■点検、整備等を行った際、損傷部品が見つかれば、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行って下さい。(事故につながる恐れがあります。)
- ◎性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で製品及び価格は予告無く変更されます。予めご了承下さい。
- ◎クレームについては、材料及び加工に欠陥があると認められた製品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂き
- 但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。 なお、レース等でご使用の場合はいかなる場合もクレームは一切お受け致しません。予めご了承下さい。
- ◎この取扱説明書は、当製品を破棄されるまで保管下さいます様お願い致します。

株式会社 スペシャルパーツ 犬 川

〒 584-0069 大阪府富田林市錦織東 3-5-16 TEL:0721-25-1357 FAX:0721-24-5059 URL http://www.takegawa.co.jp



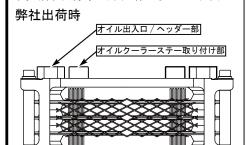


製品内容:部品の詳細は各キットの説明書、及び製品ラベルでご確認下さい。				
	オイルクーラー取付け場所:ステアリングステム下マウント			
	製品名 / キット品番 コンパクトクールキット(スリムラインホース) (SP 武川製スーパーヘッド 4V+R 用) 3 フィン 07-07-0400 4 フィン 07-07-0399		コンパクトクールキット(ブレードホース #4) (SP 武川製スーパーヘッド 4V+R 用) 3 フィン 07-07-0376 4 フィン 07-07-0375	
オイル取り出し口	オイルクーラーユニット 07-07-0017		オイルクーラーユニット 07-07-0367	
オイルクーラー本体	コンパクトクール 3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)		コンパクトクール 3フィン (00-07-0124) 4フィン (00-07-0104)	
バンジョー フィッテング (オイルクーラー側)	バンジョーセット (M12/スリムライン用)(00-07-0135)		バンジョーセット (AN#4/M12) (00-07-0184)	
バンジョー フィッテング				
ホース(ホース長)	ホース長 (mm) スリムラインホース 350mm (00-07-0113) スリムラインホース 390mm (00-07-0115)		ホース長 (mm) ブレードホース #4 350mm (00-07-0190) ブレードホース #4 350mm (00-07-0190)	
オイルクーラーステーセット (ステアリングステム下マウント)	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □		□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	

- ■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。
- ■対象製品シリンダーヘッド コンパクトクールキット ステアリングステム下マウント 組み付け事項

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド +R/ ツインスパークスーパーヘッド +R スーパーヘッド 4V+R

- ■オイルクーラー本体 オイル出入口の方向と組み付け
- ◎ラバーホースの場合
- ◎スリムラインホースの場合
- ◎ #4 ブレードホースの場合
- ■オイルクーラーのオイル出入口の方向を確認 下図のようにオイルクーラーステー取り付け部 とオイル出入り口が上になっているか確認しま す。(弊社出荷時は下図の様になっています)



■バンジョー、バンジョーボルトの組み付け オイルクーラー本体のオイル出入口に下図 A の順 (シーリングワッシャ、バンジョー、シーリング ワッシャ、バンジョーボルト)で仮止めします。

▲注意 オイル出入口にはズレ防止用の溝があります。(下図B)この溝にシーリングワッシャを確実に収めて下さい。

溝に収めていない状態で、組み付けるとオイル漏れの原因となります。

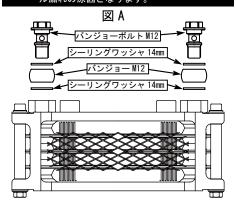
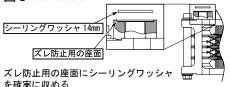


図 B (座面断面図)



■バンジョーボルトのトルク締めについて オイル取り出し口とホースを接続し、ホースの 取り回し確定後に規定トルク締めを行います。

▲ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイル クーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め 付けて下さい。

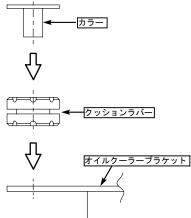
> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

■対象製品シリンダーヘッド コンパクトクールキット ステアリングステム下マウント 共通組み付け事項

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド +R/ ツインスパークスーパーヘッド +R/ スーパーヘッド 4V+R

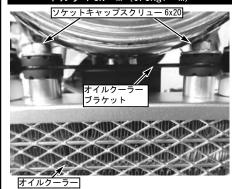
■オイルクーラーステーとオイルクーラー本体の組み付け

- ■平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定 させます。
- ■オイルクーラーブラケットにクッション ラバーを取り付け、クッションラバーにカラー を取り付けます。



■ソケットキャップスクリュー 6x20 を用いて オイルクーラーブラケットにオイルクーラー を取り付け締め付けます。

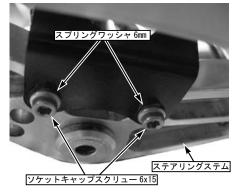
▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク:8N・m(0.8kgf・m)



■ステアリングステムにオイルクーラーブラケット をスプリングワッシャ 6mm、ソケットキャップ スクリュー 6x15 を用いて取り付け締め付けます。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク: 12N・m(1.2kgf・m)

※弊社製ヘッドライトステー ϕ 27 用(取り付け幅 155mm) 又は ϕ 30 用(取り付け幅 155mm) と2 連タイプのスピード & タコメーター及びスーパーマルチ M1 ステー同時装着時、ヘッドライトとソケットキャップスクリュー 6x20 が干渉する為、ステアリングステムとオイルクーラーブラケットの間にフェンダーステーカラーを挟み、ソケットキャップスクリュー 6x20、スプリングワッシャ 6mm を用いて取り付けます。



★ヘッドライトステー取り付け時

ステアリングステム
フェンダーステーカラー
オイルクーラー
ブラケット

ソケットキャップスクリュー 6x20

■オイルホースを取り回しオイルクーラーと 接続します。

(各専用のキットの取扱説明書の指示に従い 作業を行って下さい。)

▲ 注意 バンジョーボルトの締め付けは、オイル クーラーヘッダー(6 角部分)に必ずスパナ 等をかけた状態でバンジョー M12 を動かない 様固定して行って下さい。

> ★ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルトM12 トルク:22.5N・m(2.3kgf・m)



- ■取り付け要領 ※特に記載の無い細部の取り付け方法や規定トルクにつきましては、純正サービスマニュアルを参照して下さい。
- ■対象製品 コンパクトクールキット(スリムラインホース) 07-07-0396 4 フィン 07-07-0395

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド +R・ツインスパークスーパーヘッド +R

■オイルクーラーユニットの組み付け

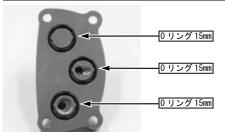
■スーパーヘッド +R R. サイドカバーの取り外し シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意 し、ソケットキャップスクリュー4本を取り外し、 R. サイドカバーを外します。

スーパーヘッド+R R. サイドカバーを取り外すと エンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け オイルクーラーユニット COMP. に新品の 0 リング 15mm を取り付け、スーパーヘッド +R R. サイドカ バーで使用していたソケットキャップスクリュー を再度使用し、締め付けます。

↑ 0リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。 注意 (再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブル の原因となります。)





▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク:6N・m(0.6kgf・m)

■スリムラインホースの組み付け

- ■オイルクーラー本体とオイル取り出し口を スリムラインホースで接続します。
- ■オイルクーラーユニット側

オイルホース 350mm をオイルクーラーユニット の下側に、オイルホース 390mm を上側に取り付け、締め付けます。

■オイルクーラー側

オイルホース 350mm をオイルクーラーの右側に、 オイルホース 390mm を左側に取り付け、締め付けます。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 スリムラインホース(フィッティング) トルク: 6N・m(0.6kgf・m)

バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョーボルト M12x1.0 を締め付けます。

▲ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイル クーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め 付けて下さい。

> ▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

- ■各部の緩みがないかチェックします。 ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束 バンドをご使用下さい。
- ■各部のチェックとヘッドライトユニットの 取り付け

ヘッドライトユニットの取り扱い説明書に従い 取り付けを行って下さい。

必ず6ページの注記を確認して下さい。

■オイル量の調整とエンジン始動

4フィンは 60cc、3 フィンは 40cc 程度エンジン オイルを追加し、エンジンを始動します。 各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

■対象製品 コンパクトクールキット (ラバーホース) 3フィン 07-07-0398 4フィン 07-07-0397

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド 4V+R

■オイルクーラーユニットの組み付け

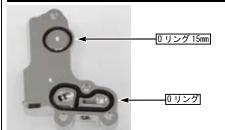
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取り外し シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意 し、ソケットキャップスクリュー 4 本を取り外し、 R. サイドカバーを外します。

スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け オイルクーラーユニット COMP. に 0 リング、0 リング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーで使用していたソケットキャップスクリューを再度使用し、締め付けます。

↑ 0リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。 注意 (再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブル の原因となります。)





▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク: 4N・m(0.4kgf・m)

■ラバーホースの組み付け

■ラバーホースの適切な長さを求めます。 ラバーホースを適切な長さにカットする為、ホースを仮付けし、長さを測ります。

ホースの取り回しにかかる長さに加え、各バン ジョーへ差込む長さが必要になります。

長さを計測後、ラバーホースをカットします。 ■オイルクーラー本体とオイル取り出し口を オイルホースで接続します。

ラバーホースには、このでは、オイル ラバーホースにホースクランプを通し、オイル クーラー本体側のバンジョーとオイル取り出し 口側のバンジョーに差し込みます。

オイルホースの他の部分と著しく干渉しない様に取り回しを行い、オイルクーラー本体側のバンジョーボルトを締め付けます。

▲ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッダー部分に必ずスパナ等を掛けて固定して下さい。最後にホースクランプを締め付けます。

▲ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

トルク: 22.5N・III (2.3Kg)・III)
■ホースのねじれや折れがないか確認し、
ホースクランプを締め付けます。

ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束 バンドをご使用下さい。

■各部のチェックとヘッドライトユニットの 取り付け

ヘッドライトユニットの取り扱い説明書に従い 取り付けを行って下さい。

必ず6ページの注記を確認して下さい。

■オイル量の調整とエンジン始動

4フィンは 60cc、3フィンは 40cc 程度エンジンオイルを追加し、エンジンを始動します。 各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内にあるかを確認します。少ない場合は補充します。

コンパクトクールキット(スリムラインホース) 3 フィン 07-07-0400 4 フィン 07-07-0399 ■対象製品

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド 4V + R

■オイルクーラーユニットの組み付け

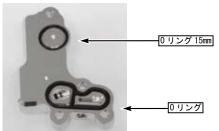
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取外し シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意 し、ソケットキャップスクリュー4本を取り外し、 R. サイドカバーを外します。

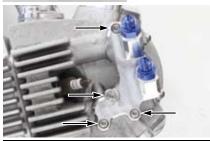
スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取外す とエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け オイルクーラーユニット COMP. に 0 リング、0 リ ング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サ イドカバーで使用していたソケットキャップスク リューを再度使用し、締め付けます。

0リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい (再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブル の原因となります。)





↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク: 4N・m (0.4kgf・m)

■スリムラインホースの組み付け

- ■オイルクーラー本体とオイル取り出し口を スリムラインホースで接続します。
- ーユニット側 ■オイルクーラ

オイルホース 350mm をオイルクーラーユニット の下側に、オイルホース 390mm を上側に取り付 け、締め付けます。

■オイルクーラー側

オイルホース 350mm をオイルクーラーの右側に、 オイルホース 390mm を左側に取り付け、締め付 けます

↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 スリムラインホース(フィッティング) トルク: 6N・m (0.6kgf・m)

バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョーボ ルト M12x1.0 を締め付けます

▲ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイル クーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め 付けて下さい。

> ⚠ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

- ■各部の緩みがないかチェックします。 -スを束ねる必要がある場合は、付属の結束 バンドをご使用下さい。
- ■各部のチェックとヘッドライトユニットの 取り付け

・ッドライトユニットの取り扱い説明書に従い 取り付けを行って下さい。

必ず下記の注記を確認して下さい。

■オイル量の調整とエンジン始動

4 フィンは 60cc、3 フィンは 40cc 程度エンジン オイルを追加し、エンジンを始動します。 各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止 め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内に あるかを確認します。少ない場合は補充します。

■対象製品 - コンパクトクールキット(ブレードホース #4) 3 フィン 07-07-0376 4 フィン 07-07-0375

対象シリンダーヘッド SP 武川製スーパーヘッド 4V + R

■オイルクーラーユニットの組み付け

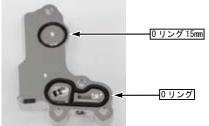
■スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーの取外し シリンダーヘッド下にオイルの受け皿を用意 し、ソケットキャップスクリュー4本を取り外し R. サイドカバーを外します。

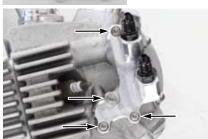
スーパーヘッド 4V+R R. サイドカバーを取外す とエンジンオイルが出ますので、ご注意下さい。



■オイルクーラーユニットの取り付け オイルクーラーユニット COMP. に 0 リング、0 リ ング 15mm を取り付け、スーパーヘッド 4V+R R. サ イドカバーで使用していたソケットキャップスク リューを再度使用し、締め付けます。

0 リングは、分解毎に必ず新品と交換して下さい。 (再使用した場合、オイル漏れ等によるトラブル 注意 の原因となります。)





↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 ソケットキャップスクリュー トルク: 4N・m (0.4kgf・m)

■ブレードホース #4 の組み付け

■オイルクーラー本体とオイル取り出し口を スリムラインホースで接続します。 ■オイルクーラーユニット側

オイルホース 350mm をオイルクーラーユニット の下側に、オイルホース 350mm を上側に取り付 け、締め付けます。

■オイルクーラー側

オイルホース 350mm をオイルクーラーの右側に、 オイルホース 350mm を左側に取り付け、締め付 けます

> ↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。

バンジョー M12 の向きを調整し、バンジョーボ ルトM12x1.0を締め付けます。

⚠ 注意 バンジョーボルト締め付け時は、必ずオイル クーラーヘッダーにスパナ等を掛けて締め 付けて下さい。

> ↑ 注意:必ず規定トルクを守る事。 バンジョーボルト M12 トルク: 22.5N・m (2.3kgf・m)

- ■各部の緩みがないかチェックします。 ホースを束ねる必要がある場合は、付属の結束 バンドをご使用下さい。
- ■各部のチェックとヘッドライトユニットの 取り付け

ッドライトユニットの取り扱い説明書に従い 取り付けを行って下さい。

必ず下記の注記を確認して下さい

■オイル量の調整とエンジン始動 4 フィンは 60cc、3 フィンは 40cc 程度エンジン オイルを追加し、エンジンを始動します。 各部にオイル漏れが無い事を確認しエンジンを止 め、約1分後オイルレベルゲージで基準範囲内に あるかを確認します。少ない場合は補充します。

⚠ 注意:弊社製ダイカストクラッチカバーが装着されている車両で、サーモスタットユニット(02-01-5052)又は、ホールプラグ(00-02-0391)は取り付けないで 下さい。何れかを取り付けた状態でエンジンを始動した場合、オイル通路が遮断され、エンジンを破損する可能性があります。